



# 安方中だより

令和7年12月24日 第3号

大田区立安方中学校

## 「心を磨かな、あかん」

校長 佐藤 彰

何年か前にテレビの番組で、大阪府立淀川工科高校（淀工）吹奏楽部のドキュメンタリーを観ました。「こんな部活動の世界があるんだ」と衝撃を受けたので、紹介します。淀工吹奏楽部は、その世界では知らない人がいない、丸谷明夫先生（令和3年に逝去）が指導され、『吹奏楽の甲子園』と呼ばれる全日本吹奏楽コンクールに41回出場し、32回金賞受賞（当時）という超名門校です。丸谷先生は音楽を専門的に学んだ経験はなく、すべて独学で指導法を身に付けたそうです。

淀工吹奏楽部には150人もの部員が所属していますが、半数は高校生になってから楽器を手にした初心者です。部員は、とても厳しい練習に打ち込み、これでもかというくらい先生に叱られながら、着々と上達していきます。

ある年の8月、淀工は関西吹奏楽コンクールに臨み、見事「金賞」となり関西地区50校の代表として『吹奏楽の甲子園』への出場を決めました。部員は嬉しさで大喜びしていますが、顧問の丸谷先生には笑顔はありません。コンクール後のミーティングで先生は、「お前ら、ホンマにアホや！全国に行けなくて泣いている他の学校の生徒のことを考えたことがあるのか！」

と、まわりを顧みずに大騒ぎしていた部員たちの配慮のなさを叱り、

「大切なことはコンクールで優勝することやない。人が来た時にそっとイスを出したり、落ちているゴミをさりげなく拾う気遣いなんや。そうした一人一人の気遣いが結集していい音楽が生まれるんや」。

番組では、丸谷先生の厳しくも愛情にあふれた指導の様子や息がつまるような練習風景、定期演奏会の様子や代表メンバー決定オーディションでの心の葛藤などを丁寧に追っていました。そして、各地区の激戦を勝ち抜いた精鋭が出場する全日本吹奏楽コンクールに臨みます。ホールを埋め尽くした3000人の観衆が見つめる中、丸谷先生の指揮棒が振られ演奏が始まります。演奏している生徒はとっても楽しそうで、人数規定でステージに上がれない部員は、客席で祈るようにして仲間の演奏を聴いています。妥協を許さない厳しい練習で磨かれた「淀工サウンド」を聴くと、自然に涙が出てくると言います。

成績発表・・・「大阪府立淀川工科高校『金賞』」のアナウンスが流れ、部長に賞状が授与されると、淀工部員は皆一様に下を向き、黙って涙を流します。部長は、「今回は、関西大会のように大騒ぎせず、静かに喜びを噛みしめます」と。

丸谷先生はこんな話をしていました。

「普段の小さな気遣いが音楽になんねん」。「音楽以外の小さな気遣いや」。

「相手の立場になって考えなアカン」。

「素直な子が伸びますね。素直といつても、先生に言われたとおりにやることとちゃう。

純粋とか、ひたむきに頑張るとか、そういう古臭い言葉が当てはまる子ですわ」。

「生徒を規律で締めようとしたこともあんねんけど、全部失敗や。締めれば締めるほど

悪くしよる、不思議やな」。

「吹奏楽は思っていることを音で表現する。自分の心がそのまま音に出んねん。だから、心を磨かなかあかん」。



【丸谷明夫先生】

安方中学校吹奏楽部は、今年度の東京都中学生吹奏楽コンクールで金賞を受賞しました。これで、3年連続金賞、いわゆる『三金』を達成しました。これは、吹奏楽の世界ではものすごいことだと思います。

私は何度か吹奏楽部の演奏を聴きに行きましたが、心から感動するとともに「ずっと聴いていたい」という気持ちになりました。音楽を聴いてそのように思ったのは初めてです。

吹奏楽部の顧問の先生と話をしていたら、淀工の丸谷先生のことを心から尊敬していて、「丸谷先生のように生徒に向き合える指導者になりたい」と言っていました。

安方中学校吹奏楽部の音楽に、心を揺さぶられた理由がよく分かりました。

## 「学習室」

新校舎に設置した学習室は放課後開室し、自学・自習の場として定着してきました。本校の生徒は素直で優しい子が多く、明るい笑顔で楽しそうに生活していると感じているし、それが何よりであると思っています。それに加えて、生徒に学習習慣を広く定着させたい、行事や部活動での粘りを学習でも発揮してほしいとずっと考えていました。その思いを具現化するために作ったのがこの学習室です。



【学習室の様子】

日々の見守りや学習指導は、学習指導員の先生・教員志望の学生支援員・PTAのボランティアにお願いしています。今後は、地域の人材も活用しながら、より生徒が快適に学習に励めるような工夫をしていくつもりです。何分、学習室を運営している学校は他にはないので、挑戦や試行を繰り返しながら改善を重ねているところです。大田区教育委員会の皆さんも強い関心を寄せてください、たくさんの方々が視察にみえられています。

スマホやテレビ、ゲーム、お菓子などの誘惑のない学習室には、真剣な眼差しで自分と向き合う仲間がいます。お互いに刺激し合い、切磋琢磨して人間力と学力を向上させる場として、学習室の価値をさらに高めていく決意でいます。

※学習室の開室予定は、学校ホームページにも載せてありますのでご覧ください。また、冬休みも9時から16時まで開室しますので、ぜひ利用してください

## 「表彰」おめでとう！

【剣道部】 ◎令和7年度第1ブロック秋季剣道大会  
女子の部 優勝



◎令和7年度第1ブロック秋季剣道大会  
男子の部 第3位



### 【OTAダンスチーム】

◎第13回全日本中学生ダンスコンクール  
○OTA WINGS 落合 清心さん 銀賞  
○OTA CRYSTAL 佐藤 杏奈さん 銀賞

